

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	利用者様が自ら要望を伝えたり、選択する機会を増やす。	利用者様が要望を伝えたり、選択する場面を増やし、支援に活かす。	利用者会議を開催し、利用者様の外出したいところや食べたいもの等の意向や要望を聞く。また、日常の関わりや会話の中でも利用者様の要望を見つけていく。お茶の時間に飲み物を選択してもらえるように、飲み物のメニュー表を置く。	2ヶ月
2	45	外出を支援したり入浴を楽しむ支援として、地域にある入浴施設や足湯の場を利用し、楽しむ場を増やす。	地域にある入浴施設や足湯の場などを利用し、利用者様の楽しむ場をさらに広げる。	地域にある温泉付き入浴施設の中の福祉風呂を利用する。または、足湯の場も利用も行う。	5ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。